

平成 20 年度 小川青島線舗装補修工事

舗装版取り壊しと安全管理について

岡村建設工業株式会社

小 田 健 二

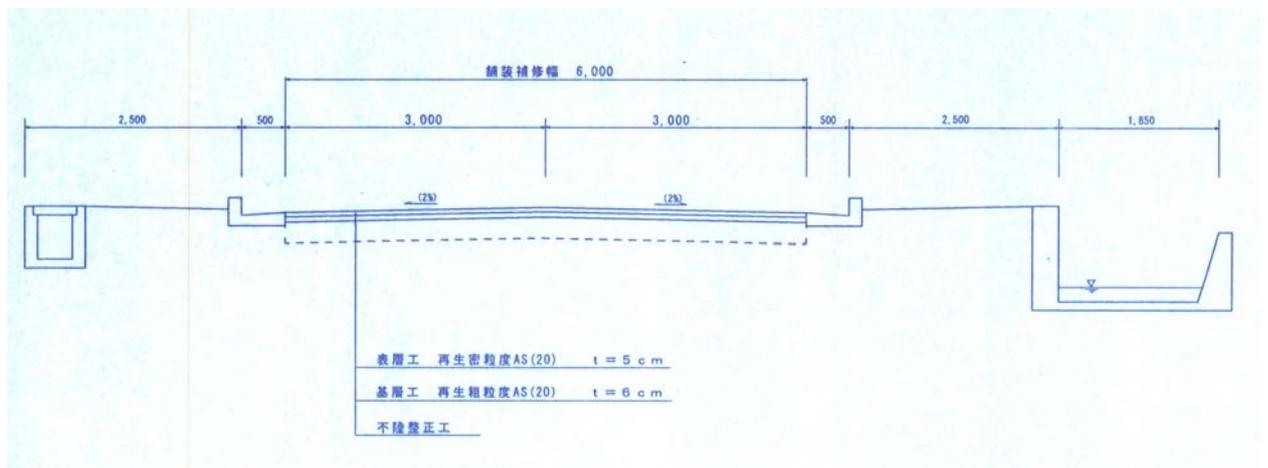
1. 工事概要

工 事 名 平成 20 年度 小川青島線舗装補修工事
路線河川名 小川青島線
工 事 箇 所 焼津市 小柳津 地内
工 期 着工 平成 20 年 7 月 18 日
完成 平成 20 年 10 月 3 日

工 事 概 要

施工延長	180.8m
舗装工	1 式
表層工	1084.8m ²
基層工	1084.8m ²
不陸整正工	1084.8m ²
区画線工	1 式
雑工	1 式
舗装版破碎工	1084.8m ²
舗装版切断工	30m

横断面図



2. 工事説明

本工事は、焼津市役所発注の焼津・藤枝を結ぶ主要幹線道路の舗装補修工事である。

施工箇所は、焼津市西部に位置する都市部をはしる藤枝市と結ぶ幹線道路であり、昼間は交通量が多く、商店・工場・住宅等への影響が大きいため、夜間の工事施工になりました。

そのため、地域住民や地元企業から信頼を得ることが最も大切であり、施工ミスは許されない状況でした。

工程管理上では、工期内での完成には十分可能でしたが、安全な範囲で施工日数を短縮させ、地域住民・通行車両の方々に負担を軽減するよう施工を進めました。

以上の点から、工程厳守の基本として工事を円滑に進めるには、地域住民との対話が最重要ポイントであると考え、施工方法と施工期間・時間を文書にして伝えました。

「挨拶に始まり挨拶に終わる、普段付き合いのできる現場」をモットーとした本工事について、以下に紹介させていただく。



着手前（終点側）



完成（終点側）



着手前（起点側）



完成（起点側）

内 容	<p>舗装版破碎工につき、設計ではバックホウ取り壊しでしたが、夜間工事の為、重機回転時の積みこぼし・架空線破損の危険があり尚且つ、施工日数が掛かる恐れがありました。</p>
対 策	<p>舗装版破碎を切削機使用にて市役所の監督員と協議し承諾を得ました。切削機を使用する事により縦積込になり安全性と施工日数短縮を図った。また夜間工事の為、舗装版破碎時の騒音等に負担を掛けるので地域住民の方々に説明・理解をお願いしました。</p>
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・積みこぼし・架空線の破損もなく安全に施工ができました。 ・切削機を使用する事により施工日数を2日間短縮でき地域の負担を軽減した。
写 真	<div data-bbox="408 748 1460 1724" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="810 1794 1054 1827">舗装版破碎切削状況</p>

内 容	舗装版破碎施工時に 11 c m の段差がつく為、施工区間内の地域住民・会社の車両出入り時の車両破損等の恐れがあった。又、基層工施工完了時も 5 c m の段差がつくので、出入りに負担を掛けやすい状況だった。
対 策	舗装版破碎施工時の 11 c m の段差を少しでも解消する為に簡易的な乗入マットを使用し、又、基層工完了時は、AS 合材にて段差を解消しました。
結 果	・双方とも、安全に地域住民・会社の車両出入りができました。

写 真	 <p>舗装版破碎施工時の乗入マット使用状況</p>  <p>基層工完了時のAS合材による段差処理</p>
-----	--

3. まとめ

本工事は、主要幹線道路な為、工程・騒音・安全管理に細心の注意をはらって、工事を進めてまいりました。常に地域住民の側に立って考え施工を行ってまいりました。まだまだ不十分な点があったと思われませんが、地域住民・会社関係の方々の御協力のおかげにより無事に工事を完了する事が出来ました。

又、地域の方からお礼を言ってもらったり、市役所の監督員・検査監からも高い評価も得られ、仕事に従事していく上での励みになります。

今後も御指導、御協力を仰ぎながら工程・品質・安全に取り組み地域に貢献していきたいと思えます。